

- 問1 7世紀後半の日本の政治情勢について、壬申の乱に勝利した天武天皇が、天皇を中心とする中央集権体制をさらに強めるために実施した制度や仕組みの説明として、適切なものはどれか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
1. 有力な豪族であった蘇我氏を滅ぼし、公地公民の原則を打ち出した。
 2. 班田収授法を停止し、開墾した土地の永久私有を認める法律を制定した。
 3. 豪族たちを天皇を頂点とする新たな序列に組み替えるため、八色の姓を定めた。
 4. 律令を完成させ、日本で初めてとなる本格的な都である藤原京を完成させた。
- 問2 7世紀前半の聖徳太子（厩戸王）が政治を行っていた時代に栄えた、日本で最初の本格的な仏教文化を何といいますか。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
1. 国風文化
 2. 弘仁・貞観文化
 3. 飛鳥文化
 4. 天平文化
- 問3 14世紀、後醍醐天皇による建武の新政が崩壊した後、約60年にわたり二つの朝廷が並立する南北朝の動乱が起きました。この動乱が始まった経緯の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
1. 足利尊氏が京都に光厳天皇を立てたのに対し、京都を逃れた後醍醐天皇が奈良の吉野で別の朝廷を開いた。
 2. 源頼朝が平氏を倒した後に立てた京都の朝廷と、後鳥羽上皇が平泉で開いた朝廷が対立した。
 3. 後醍醐天皇が堺を拠点に新しい政治を始めたことに反発し、足利尊氏が京都で別の朝廷を組織した。
 4. 足利尊氏が鎌倉に新しい天皇を立てたのに対し、後醍醐天皇は京都の朝廷を維持して対抗した。
- 問4 日本の衆議院議員選挙で行われている選挙制度について、有権者は2種類の投票を行います。一方は、投票用紙に候補者名を記入して一つの選挙区から一人の代表を選ぶ方式であり、もう一方は、投票用紙に政党名を記入して各政党の得票数に応じて議席を配分する方式です。この二つの仕組みを組み合わせた制度の名称として正しいものを選びなさい。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
1. 小選挙区比例代表並立制
 2. 中選挙区制度
 3. 単記移譲式比例代表制
 4. 大選挙区制
- 問5 北日本の都市の気候について述べた次の文のうち、夏季の平均気温が20度を下回るほど冷涼な気候を示す釧路市の特徴とその要因として最も適切なものはどれですか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
1. 南東からの季節風が山脈を越えて吹き下ろすことで発生するフェーン現象により、夏は非常に高温になる。
 2. 内陸の盆地に位置しているため、夏は日差しによって気温が上昇しやすく、冬は放射冷却で冷え込みが激しい。
 3. 対馬海流（暖流）が付近を流れているため、北日本の中では年間を通して気温の変化が小さく温暖である。
 4. 千島海流（親潮）の影響や海霧の発生により、夏でも気温が上がりにくく冷涼な気候となる。
- 問6 太平洋戦争終結後の改革の一環として行われた民法改正では、戦前の「家」を中心とした仕組みが大きく見直されました。この改正によって法的に廃止され、個人の権利が重視されるようになった戦前の制度を何と呼びますか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
1. 財閥
 2. 家制度
 3. 寄生地主制
 4. 治安維持法
- 問7 那覇市、大分市、鳥取市の3都市の気候データを比較したとき、那覇市の数値的特徴として正しい説明を選びなさい。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. 12月から1月にかけて降水量のピークがあり、年平均気温は15度を下回る。
 2. 年平均気温が約16度であり、冬の降水量が非常に少なく乾燥した日が続く。
 3. 3都市の中で最も年降水量が少なく、夏と冬の気温差が最も大きい。
 4. 年平均気温が23度を超過しており、3都市の中で最も高く、降水量も年間を通じて多い。
- 問8 日本の自動車産業における「工場集積」の仕組みと、その背景にある生産体制について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
1. 組み立て工場が部品工場を周辺に配置させることで、在庫を抱えず効率的に生産する体制がとられている
 2. 組み立て工場と部品工場を同じ巨大な一つの建物内に収容することで、輸送を一切行わない体制をとっている
 3. 部品をすべて海外の関連工場から輸入する体制をとっているため、国内の部品工場は減少を続けている
 4. 各工場がバラバラな場所に立地することで、地域ごとの景気変動に左右されない分散型の生産体制をとっている
- 問9 日本の司法権の仕組みについて、慎重な裁判を通じて人権を守るために採用されている「三審制」と、それを支える裁判所の構成に関する説明として正しいものはどれか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
1. 行政に関する争いのみを専門に扱う行政裁判所が設置されており、通常の裁判所とは異なる三審制がとられている。
 2. 最高裁判所を終審裁判所とし、下級裁判所での判断に不服がある場合に上級の裁判所へ訴えることができる仕組みになっている。
 3. すべての事件の第一審を最高裁判所が行い、不服がある場合にのみ下級裁判所へ差し戻される仕組みになっている。
 4. 下級裁判所には高等、地方、家庭、簡易の4種類があるが、どの裁判所から裁判を始めても、二回目以降の裁判はすべて家庭裁判所が行う。
- 問10 日本の社会保障制度と財政に関する記述として、近年の人口構成の変化が与えている影響を考慮して、正しい制度の仕組みや現状を述べたものはどれですか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)
1. 社会保障関係費の増大を補うため、公共事業関係費も比例して増額されており、予算全体における歳出のバランスが保たれている。
 2. 高齢化の影響で社会保障関係費が増大し続けているため、国の一般会計予算における最大の支出項目となっている。
 3. 少子化の影響で年少人口が増加したことにより、社会保障関係費の中では義務教育費が最も高い割合を占めるようになった。
 4. 高齢化によって医療費や年金の負担が減少したため、社会保障関係費が一般会計予算に占める割合は1990年代と比較して縮小している。
- 問11 ある消費者が自宅を訪れた業者から「今だけの特別価格」と勧められ、高額な浄水器の設置契約を結びました。しかし、翌日に冷静になって考え、契約を白紙に戻したいと考えました。この事例における対応として、クーリング・オフ制度の仕組みを正しく説明しているものはどれですか。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)
1. 商品の製造上の欠陥によって身体や財産に被害が出た場合のみ、製造者に対して損害賠償を請求し契約を解除できる。
 2. 事業者が「解約はできない」と虚偽の説明をした場合に限り、裁判所を通じて契約の無効を訴えることができる。
 3. 商品がすでに設置され、一度でも使用してしまった後であれば、いかなる理由があっても契約を解除することはできない。
 4. 契約書面を受け取った日から数えて一定期間内であれば、書面や電磁的記録によって通知することで無条件に契約を解除できる。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 豪族たちを天皇を頂点とする新たな序列に組み替えるため、八色の姓を定めた。	天武天皇は壬申の乱の勝利を経て、それまでの氏姓制度を再編成し、天皇を中心とした官僚体制を整えるために「八色の姓（やくさのかばね）」を定めました。これにより、豪族たちは天皇に仕える身分として明確にランク付けされることとなりました。蘇我氏を滅ぼしたのは中大兄皇子（天智天皇）らによる大化の改新の始まりであり、藤原京の完成は持統天皇の時代、土地の私有化（墾田永年私財法）は聖武天皇の時代のことです。
問2	答え 3 飛鳥文化	この時期の文化は、法隆寺の建築や広隆寺の弥勒菩薩像などに代表される日本初の仏教文化です。中国の南北朝時代の文化の影響を強く受けているのが特徴で、渡来人によって伝えられた技術が寺院の建設や仏像の制作に活かされました。
問3	答え 1 足利尊氏が京都に光厳天皇を立てたのに対し、京都を逃れた後醍醐天皇が奈良の吉野で別の朝廷を開いた。	鎌倉幕府を滅ぼした後醍醐天皇は、天皇中心の政治である「建武の新政」を行いましたが、武士の支持を得られず失敗に終わりました。武士の不満を背景に挙兵した足利尊氏は、京都を占領して光厳天皇を擁立し、北朝としました。一方、京都を逃れた後醍醐天皇は、奈良の吉野に逃れて独自の朝廷（南朝）を開きました。これにより、三代将軍の足利義満が南北朝を合一するまで、全国の武士が二つの勢力に分かれて戦う時代が続きました。
問4	答え 1 小選挙区比例代表並立制	衆議院議員選挙では、候補者個人の名前を書いて投票する小選挙区制と、政党の名前を書いて投票する比例代表制が同時に行われています。小選挙区制は289議席、比例代表制は176議席で構成されており、これら二つの仕組みを並行して運用するため「並立制」と呼ばれます。投票の際は、候補者名を書く用紙と政党名を書く用紙の2枚を受け取ることになります。
問5	答え 4 千島海流（親潮）の影響や海霧の発生により、夏でも気温が上がりにくく冷涼な気候となる。	北海道の東部に位置する釧路などの地域は、夏に太平洋から吹き込む湿った空気が、付近を流れる寒流の千島海流（親潮）によって冷やされることで海霧（うみぎり）が発生しやすくなります。このため、日照時間が短くなり、夏季の気温が他の北日本の都市と比較しても非常に低く、冷涼な気候となるのが大きな特徴です。
問6	答え 2 家制度	戦前の日本では、戸主が家族に対して強い権限を持つ「家制度」が法的に確立されていました。しかし、1947年の民法改正によってこの制度は廃止され、長男がすべての財産を継承する家督相続なども否定されました。これにより、個人の自由と平等に基づいた現代的な家族の形が法的に保証されることとなりました。
問7	答え 4 年平均気温が23度を超過しており、3都市の中で最も高く、降水量も年間を通じて多い。	那覇市は低緯度に位置し、南西諸島の気候に属するため、年平均気温は23.1度と非常に高いのが特徴です。また、黒潮（暖流）の影響や季節風、台風などの影響により、年間を通じて降水量が多いことも大きな特色です。一方、16度前後の平均気温で冬に乾燥するのは大分市、15度を下回り冬に降水量が増えるのは鳥取市の特徴です。
問8	答え 1 組み立て工場が部品工場を周辺に配置させることで、在庫を抱えず効率的に生産する体制がとられている	日本の自動車メーカーは、必要な部品を必要な時に必要な量だけ生産ラインに届ける「ジャストインタイム」と呼ばれる生産方式を採用していることが多いです。この仕組みを維持するためには、組み立て工場の周辺に関連する部品工場が集まり、密接に連携することが不可欠となっています。
問9	答え 2 最高裁判所を終審裁判所とし、下級裁判所での判断に不服がある場合に上級の裁判所へ訴えることができる仕組みになっている。	三審制は、一つの事件について3回まで裁判を受けることができる制度であり、これによって誤判を防ぎ人権を保障しています。日本の裁判所構成は、最上位に最高裁判所、その下に4種類（高等・地方・家庭・簡易）の下級裁判所が配置されており、これらが階層的に機能することで三審制を実現しています。現在の日本には、かつての明治憲法下のような独立した行政裁判所は存在しません。
問10	答え 2 高齢化の影響で社会保障関係費が増大し続けているため、国の一般会計予算における最大の支出項目となっている。	日本の社会保障制度は、現役世代が納める保険料や公費（税金）を主な財源として、高齢者などの生活を支える仕組みです。しかし、少子高齢化によって支えられる側の高齢者が増え、支える側の現役世代が減っているため、不足する財源を国が「一般会計予算」から補う額が増え続けています。その結果、予算の中で社会保障関係費が占める割合は年々拡大し、財政を圧迫する要因の一つとなっています。
問11	答え 4 契約書面を受け取った日から数えて一定期間内であれば、書面や電磁的記録によって通知することで無条件に契約を解除できる。	訪問販売などで契約した場合、法律で定められた期間内（原則8日間）であれば、代金の支払い後や商品の受け取り後であっても、書面やメール（電磁的記録）で通知することで契約を解除できます。この制度は消費者の権利を強く守るためのもので、違約金を支払う必要もありません。選択肢にある「欠陥による賠償」は製造物責任（PL）法の内容であり、クーリング・オフとは異なる制度です。